

令和5年度第1回牛久市男女共同参画審議会議事概要

《公開》

1. 日時 令和5年9月6日(水)午後2時から午後3時40分まで
2. 場所 牛久市中央生涯学習センター1階 大講座室
3. (出席者)(会長・副会長他五十音順)(審議員15名のうち11名)
金谷正彦会長、森川志子副会長、飯田昭夫委員、大久保典文委員、大竹敦子委員、大橋澄子委員、杉浦輝昭委員、付月委員、村武修司委員、森口亘子委員、山田俊克委
(事務局)小川市民部長、飯村男女共同参画推進室課長補佐、塚本男女共同参画推進室担当職員、大山男女共同参画推進室担当職員
4. 議題
 - (1) 牛久市男女共同参画推進基本計画・実施計画(第4次)ダイジェスト版
 - (2) 令和4年度実施状況報告
 - (3) 市内・準市内事業所の男女共同参画推進状況アンケート調査報告(令和5年度指名登録業者)
 - (4) 令和6年度事業所アンケートの調査項目
 - (5) 令和5年度実施状況報告書
 - (6) その他
5. 傍聴人の数 1名
6. 審議の内容

冒頭、金谷会長より「広報うしく」5月1日号に「牛久市男女共同参画推進基本計画・実施計画(第4次)」の答申の記事が掲載されたことの紹介、および昨年度来の委員の方々の協力に謝意が示された。

<委員からの審議内容>

【主な質問事項、意見】

- (1) 牛久市男女共同参画推進基本計画・実施計画(第4次)ダイジェスト版
 - 内容説明の冒頭の2行が、途中で切れて後ろが空白なので、違和感を感じる。むしろ続けて良いのではないか
※各行のそれぞれの意味の違いを意識して、あえて後ろを空けておりました。
 - 表紙の小さな吹き出しがゴチャゴチャした感じを与える。
 - 逆の意見である。小さな吹き出しに市民が疑問に思うことが反映され、どの世代にとってもわかりやすく感じる。
 - 吹き出しはとてもよいが、文字の大きさをそろえたほうが見やすく、公平な気がする。
 - 二次元コードで内容がわかることはとても良い。ただ、リンク先で題目通りのものが見つかるケースと、なかなかたどり着かないケースがある。ホームページの作り方そのものの問題かもしれないが。
※ もっと適切にリンクできるように工夫してみますが、うまくいかない場合はこのままでご容赦ください。

- 最終ページの Q&A の箇所、吹き出しのセリフを言う人のイラストが、男女共高齢の人となっている。確かに高齢の人が言いそうなセリフであるが、年齢のバイアスがかかる恐れがあるので、もう少し年齢を落としてもよいのではないかと。
※工夫してみます。
- 「牛久はどうなの？」の下のグラフが見つらい。グラフの右端の「6%」「8%」が見えにくくなっている。
また、男女別のグラフはコメントに「大きな差」とあるが差があるように見えない
- 68%のグラフの上にある凡例は高齢者にはとても見えづらい。フォントをはっきりさせた方がよい。68%のグラフ自体ももっと目立たせるべき。
- 目標 1 と 2 は「～をします」という語尾だが目標 3 は「実施」で止まっているので、用言止め、体言止めを統一するべき。また、横の長さが違うので、合わせたらどうか。
※グラフについてはもっと見やすくなるように工夫します。

(2) 令和 4 年度実施状況報告

- P.16 で事業番号 45 の事業概要欄で「平成 34 年度」とある表記は今や「令和 4 年度」の表記とすべきでは。また全体的に区分欄で H30 年度では「新規」であったのだろうが今は「継続」と表記するなど統一を図ってほしい。
※平成 29 年度に基本計画を定めた時の表記なので、その意を汲んでいただきたい。
- P.3 No.11 で育児休業取得者数は 1 名となっているが、日数はどれくらいか
- 同上で人数よりは率のほうが分かりやすいと思うが、該当者が 1 名しかいなければ、このままで仕方ないと思う。
※日数については調べて回答します。
- ワーキンググループを組んで、各事業を進めておられる職員の方々の熱意が伝わった。
- 事業番号 15 の実施状況欄で「家庭を築くことの重要性」という表現がある。生徒たちが「家庭を築かねばならない」という圧力を感じたとしたら、個人の選択・生き方の自由に対する押し付けとなる。どんな内容だったか気になる。
※担当課に相談したうえで、対応を考えたい。
- 事業番号 28 の名称が「フェミニスト～」だと、女性対応だけと受け取られるかもしれない。同様に 27 と 32 の「男女のための～」も名称が悩ましい。同様にネーミングで女性だけの 123「マミーズサロン」124「母親クラブ」も悩ましい。
※「男女のための～」は「女性のための」の名称を変更した経緯があります。今後は、時代の変化に応じたネーミングに注意します。
- 事業番号 52 の「小中学校における健康教育性教育の推進」は、必ず実施したほうがよい。同時に人権教育（性的マイノリティの件も含む）も行われているか
※昨年度牛久三中で、LGBTをテーマとした講演が生徒・教師・保護者など 350 人に対して実施されています。
- 事業番号 89「母性健康管理に関するパンフレットの配布」は是非実施してほしい。担当課の商工観光課が「実施せず」としているのはなぜか？
また、事業番号 103 の「起業家に関する情報収集」も実施せずとなっている。
※担当課に確認します。

(3) 市内・準市内事業所の男女共同参画推進状況アンケート調査報告（令和5年度指名登録業者）

- 「いばらき電子申請サービス」は自分もやってみたが、「まず登録せよ」と指示があったり、途中で一時保存ができない、17時で終了など一般の人には使いづらい。また最近では正規職員の事務員がおらず、派遣や短時間勤務の方が多い。この方々にアンケートを記入せよというのは無理がある。

※システムは変更し、今は登録しなくても入力できるようになっています。

また、17時までとというのは資格申請などの場合で、アンケートは24時間回答いただけました。来年度はより回答しやすいように工夫してまいります。

- アンケートの結果をどのように次の施策に生かしているのか、また回答いただいた事業所へのフィードバックはどのようにしているか？

※回答は取りまとめて報告書等に掲載しておりますが、フィードバックはできておりません。事業所にとっては余計な仕事をお願いしていることになるので、費用対効果等、今後の課題としてまいります。

(4) 令和6年度事業所アンケートの調査項目

- 問3-1で正規従業員数の「正」の字が抜けている、
※訂正いたします。
- 問6-2-1と問6-2-2で男女別々に聞いているが、まとめてはどうか
※あえて、それぞれの人数を把握するために分けてあるので、このままにさせていただきますと存じます。
- 問5-3で「結婚や出産を理由に退職した従業員はいますか」の聞き方だと、実態はそうでも会社の書類上は「自主退職」となり、回答は0となってしまう。
「結婚や出産を機に」などの表現はどうか。
※検討します。

(5) 令和5年度実施状況報告書

- 今回の提案にあるように「事業の目的・目標」の項目を加えたことは大変良いのでこれをお願いしたい。

(6) その他

（事務局より）この2年間（第10期）の委員の皆様の熱のこもった審議に、御礼申し上げます。本年度の審議は今回で終了しますが、本日いただいたご意見をもとに、会長と調整しながら、各資料を完成させてまいります。

会長より、「今年度中に他自治体の男女共同参画に対する取組の様子を見学したい」との要望が出された。会長と事務局で見学先・時期等を調整し、希望者を募り視察を実施することで了承された。

以上